

📷 町制施行 55 周年記念
地域づくりセミナー



▲地域づくりについて講演する桜井教授

11月17日、函南町役場で町制施行55周年を記念して「地域づくりセミナー」が行われ、55人が参加しました。

講師に高崎経済大学地域政策学部の桜井常夫教授を招き、「これからの地域づくりへのヒント」をテーマに講演を行いました。

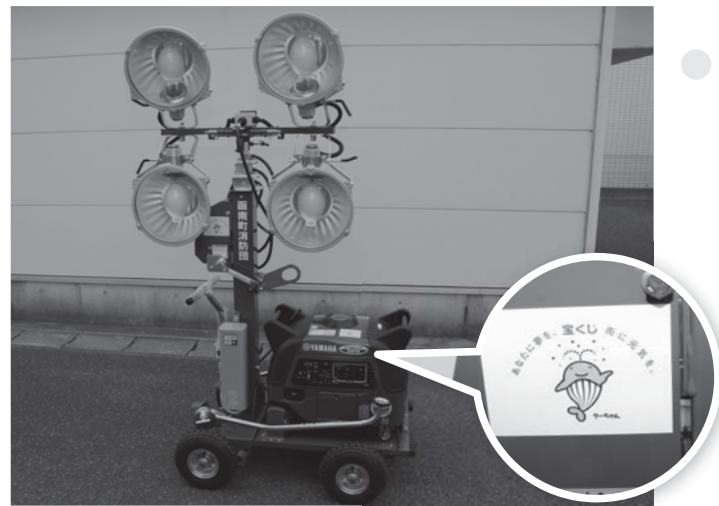
桜井教授は、地域づくりが「何のために大切か」「本当に必要な取り組みは何か」を明確にすることが何よりも大切と呼びかけ、参加者からは「参考になった、自分たちの地域に取り入れていきたい」との声が聞こえました。

📷 宝くじ助成金で町を活性化
発電機付投光器購入

このほど、一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業による宝くじの助成金で、発電機付投光器を整備しました。

同事業は、宝くじの社会貢献広報事業として宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業で、消防団の装備の拡充を図るとともに消防団活動に地域住民から積極的な協力を得るために必要となる設備などを整備しています。

この発電機付投光器は消防団員の夜間の火災活動、地震災害活動および平常時の夜間訓練などで視界を確保し安全性の向上を目的として活用します。



▲コミュニティ整備事業により整備した発電機付投光器

📷 宝くじ文化公演
函南町文化芸術鑑賞会



▲庄巻のパフォーマンスが披露されました

11月23日、函南町文化センターで「町制施行55周年記念 函南町文化芸術鑑賞会」が行われました。同鑑賞会は一般財団法人自治総合センターの宝くじ文化公演事業の助成で実施しました。

今年は三味線奏者の上妻宏光さんとシングライクトーキングのボーカリスト佐藤竹善さんによる「上妻宏光 "standard songs" feat. 佐藤竹善 2018～三味線とピアノで奏でる名曲達～」で、三味線とピアノでJ-POPやJAZZ、原点である「津軽じょんから節」まで多彩なジャンルの曲が演奏されました。庄巻のパフォーマンスで、満席の会場は大いに盛り上がりしました。

📷 いつまでも自分の歯で
はちまるにいまる
8020 コンクール表彰式



▲受賞者を代表して話す角ヶ谷さん

11月7日、函南町保健福祉センターで「噛むカムケア 8020 コンクール表彰式」を行い48人を表彰しました。

同コンクールは80歳になっても20本以上の歯を残そうという「8020運動」を推進に向けた取り組みで、6月に行った歯科検診の受診者の中から受賞者を選びました。

受賞者を代表して角ヶ谷和夫さんが「これからも健康で続けるために、歯を大切にしていきたい」と話してくれました。

📷 67年ぶりの都大路に
葦山高校陸上部が報告



▲都大路への意気込みを語る菅沼さん(左)と渡邊さん(右)

このほど、袋井市で開催された第69回県高校駅伝競走大会で、葦山高陸上部が67年ぶりに優勝したことを仁科町長に報告しました。

函南町在住の同部部員、渡邊良太さん(3年)と菅沼翔也さん(1年)が訪れ、渡邊さんは「陸上部に入部した時から仲間とずっと掲げてきた目標を達成できてとても嬉しい。後輩や家族に支えられたから達成することができたと思う。全国でも頑張りたい」と話してくれました。

今回の結果を受け、葦山高は12月23日(日)に京都で開催される全国高校駅伝に出場します。

📷 静岡県畜産共進会 乳牛の部
部類最優秀賞を受賞



▲受賞を報告する内田さん(前列右から2番目)と田方農高の土井教諭(前列右から3番目)

このほど、長泉町で開催された第92回静岡県畜産共進会乳牛の部で、田方農高と内田利光さん(鬘之沢)が出品した牛がそれぞれ部類最優秀賞を受賞したことを仁科町長に報告しました。

同共進会には、県内各地区を代表する58頭の乳牛が出品され、月齢ごとに部類を分けて容姿や乳房の形などの審査が行われます。

また、函南町から出品した乳牛は、3部門で最優秀賞を受賞したほか、5部門で7頭が優秀賞を受賞しました。